

Allegro assai  
Baritone Solo

Freu-de, Freu-de, Freu-de, schö-ner

Freu-de! Freu-de!

Allegro assai

Ob. Clar. I  
Fag. dolce Archi pizz. pp Archi pizz. Archi pizz.

Got-ter tun kein Loch-ter aus E Wir be-tre-ten feu-er-trun-ken,

Himn-li-sche dem Her-lig-um! he-au-ber bin-den wie-dor, was die Mo-de

streng ge-teilt al-le Men-schen wer-den Brü-der, wo dein san-ter Flü-gel weilt.

Legni

cresc. p

# 第九



春日井市制70周年記念



2013春日井市民第九演奏会

とき 2013.12.1 SUN 15時開演 春日井市民会館

主催 春日井市、春日井市教育委員会、(公財)かすがい市民文化財団、春日井市民第九演奏会実行委員会

共催 春日井市交響楽団、春日井市民第九合唱団

後援 中部大学、中日新聞社



ごあいさつ  
Greeting



### 春日井市長 伊藤 太

今日は、「2013春日井市民第九演奏会」に御来場いただき、誠にありがとうございます。

この第九演奏会は、市制50周年を記念し、市民による演奏会として開催して以来、毎年多くの皆様に感動を伝えており、今回で21回目を迎えることとなりました。

これもひとえに、多くの市民の皆様方の御支援、並びに春日井市民第九合唱団、春日井市交響楽団をはじめ関係者の皆様方の、長年にわたるたゆまぬ御精進、御尽力の賜物と深く感謝を申し上げます。

市制70周年を迎え、官、学、民協働のもと、20余年の長きにわたって第九演奏会を開催できますことはこの上ない喜びであり、文化とスポーツの一層の振興を目指している本市にとりまして、心豊かな市民文化のさらなる発展の契機となるものと期待しています。皆様には、本市の師走の風物詩として定着し、親しまれている「第九」の奥深い魅力を、ぜひ再発見していただきたいと思っております。

それでは、重厚なオーケストラと華麗な歌声が彩る「第九」の調べを、どうぞごゆっくりお楽しみください。

2013春日井市民第九演奏会実行委員会会長



### 中部大学 学監 三浦昌夫

恒例となりました「春日井市民第九演奏会」へご来場いただき、誠にありがとうございます。

今年は春日井市制70周年の記念すべき「第九演奏会」となりました。

この演奏会を開催できますのも、皆様からの多大なるご支援・ご指導あつてのことと、心より深く感謝申し上げます。

また、昨年より音楽監督・指揮者にお迎えした井村誠貴さんも大変好評でした。今年も引き続き「春日井市民第九合唱団」・「春日井市交響楽団」ともに熱いご指導の下、練習に励んでまいりました。今回は、シベリウス作曲「フィンランディア」の演奏もお楽しみいただけます。

春日井市と共に成長してきた春日井市民のための「第九演奏会」は、ご支援・ご指導をいただいているすべての皆様とご来場の皆様のご期待にお応え出来る演奏会へと成長してきたのではないかと自負しております。

心ゆくまで、ごゆっくりお楽しみください。

2013春日井市民第九演奏会

### 指揮者・音楽監督 井村 誠貴

《ベートーヴェン世界遺産!》

今年は富士山が世界文化遺産に登録され話題になりましたが、実は遡ること12年前に、ベートーヴェン第九交響曲の自筆譜も世界記録遺産となっています。世界遺産に登録された富士山の話でも触れられていますが、世界遺産はそれを保護する事が大きな目的です。つまり、この第九も守らなければならない義務があるのです。ベートーヴェンが表現したかったこと、第九の魅力を余すことなく伝えて行く事が私たちの使命です。

そんな第九を指揮していると、毎度指揮台で特別な感覚に遭遇します。何か別の魂が降りてくるような・・・。1824年のウィーン初演時の指揮台に立ったのは、ミハエル・ウムラウフ。そしてもう1人、どうしても初演を指揮したかったベートーヴェン自身。二人の指揮者が指揮台に立ったそうです。ひょっとすると、第九を指揮している時は、ベートーヴェン先生が降臨しているのではないかと考えています。いえ!きっと先生だと確信しています。今年も春日井で、ベートーヴェン先生と二人で指揮台に立ちたいと思っています!こうご期待!!



プログラム  
Program

ジャン・シベリウス作曲  
JEAN SIBELIUS (1865-1957)

### フィンランディア

Finlandia

ルートヴィヒ・ファン・ベートーヴェン作曲  
LUDWIG VAN BEETHOVEN (1770-1827)

### 交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付」

Symphony No. 9 in D minor op.125 "Choral"

- 第1楽章 アレグロ マノン トロッポ エ ウン ポコ マエストーソ  
1st mov. Allegro ma non troppo e un poco maestoso
- 第2楽章 モルト ヴィヴァーチェープレスト  
2nd mov. Molto vivace - Presto
- 第3楽章 アダージョ モルト エ カンタービレ アンダンテ モデラート  
3rd mov. Adagio molto e cantabile - Andante moderato
- 第4楽章 フィナーレ:プレスト-アレグロ アッサイ-レシタティーヴォ-アレグロ アッサイ  
4th mov. Finale: Presto - Allegro assai - Rezitativo - Allegro assai



### オーケストラ 春日井市交響楽団

春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で開きたいという市民の思いから生まれた「市民が演奏し、市民が聴く」春日井市民のオーケストラです。1990年(平成2年)11月に創立され、市内の音楽愛好家を中心に活動しています。団員は、会社員・公務員・教員・医師・自営業者・主婦・学生など様々な職業をもった人からなる約50名です。毎年、7月の定期演奏会と12月の「春日井市民第九演奏会」を中心に、数多くのオーケストラ活動を行っています。特に今年は市制70周年という記念すべき年にあたり、団員一同、第九演奏会にける情熱には熱いものがあります。

私たちにとっての最大の喜びは、一人でも多くのおみなさまに演奏会にお越しいただき、音楽を聴く喜びを感じていただくことです。そのために「春日井で名曲の演奏を」と心がけています。

今後も春日井市交響楽団に温かいご支援をお願い致します。

(団長・稲垣 徹)



### 合唱 春日井市民第九合唱団

春日井市民第九合唱団は、平成5年、春日井市市制50周年を記念して開催された、ベートーヴェン作曲交響曲第九番の春日井市初演を期に一般市民の公募により作られ、今年で結成20年になります。今年新たに加わる団員を含め、総勢250名にも達する大合唱団です。平均年齢は60歳を超えてやや高いのですが、数年前から中部大学混声合唱団の若い力の応援をいただき、元気に第九を歌っております。

7月に市長の出席を仰いで結団式を行い、毎週土曜日、松下伸也先生の優しく丁寧な、また、時にはユーモアを交えた指導のもと、一生懸命練習に励んで参りました。慣れないドイツ語の発音に苦勞しておりますが、第九のテーマである「人類はみな兄弟である」という精神をわれわれ自身も感じながら、マエストロ井村誠貴先生、4人のソリストの先生、それに春日井市交響楽団と一緒に、演奏会においでくださる皆様方に、少しでもその精神を感じとっていただこうと精一杯演奏いたします。

今年は市制70周年ということで、第九の前に交響詩「フィンランディア」も歌います。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(団長・須藤章夫)



指揮 井村 誠貴 Masaki Imura

指揮者。1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでに菊池彦典氏をはじめ、多くの日本を代表する指揮者のもとでアシスタント・コンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。オペラレパートリーも50演目を越え、主要作品の他にも、オペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。中でも喜歌劇楽友協会におけるJ.シュトラウス「ウィーン気質」の邦人初演は注目を集め、高い評価を得ている。2001年には年間オペラ公演回数が日本人では第4位に入るなどオペラ指揮者としての地位を確立。また同年イタリアに留学。現地ではAs. Li. Coの北イタリア・オペラ公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。

管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団を中心にコンサートを定期的に行う一方、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団等を客演。また岐阜県交響楽団、大阪市民管弦楽団等との定期演奏会を客演指揮するなど、アマチュアオーケストラの分野においても貴重な存在となっている。さらに大阪市音楽団、ナゴヤディレクターズバンド等の吹奏楽団との関係も深く、その分野でも注目を集めている。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の「ラ・カージュ・オ・フォーレ」(市村正親)を皮切りに、「マイ・フェアレディ」(大地真央)、「レ・ミゼラブル」(山口祐一郎)、「ペテン師と詐欺師」(鹿賀丈史)、「The Musical AIDA」(安欄けい)、「キャバレー」(藤原紀香)のロングラン公演を成功させライブCD及びDVDを発売。また、岩崎宏美や、ダ・カーポ、佐々木秀実、夏川りみといった実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでの軽妙なトークも話題となっている。また、「浪速のモーツァルト:キダ・タロー」の作品の編曲も手掛け、キダ・タローとのコンサートも話題となっている。その活動の幅は指揮活動だけにとどまらず、オペラ演出、企画構成、さらには編曲者としての活動も著しくマルチな才能を発揮。2011年には、岐阜3000人の第九を成功に導くなど、多方面で大きな役割を担っている。クラシック音楽にとらわれない幅広いジャンル、年間200公演近くに及ぶ実績と、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。

指揮を、湯浅勇治氏をはじめ、松尾葉子、広上淳一、辻井清幸の各氏に師事。

現在、オーケストラMFI指揮者。関西音楽人のちから『集』代表。



テノール 小貫 岩夫 Tawo Onuki

同志社大学卒業後、大阪音楽大学卒業。音大在学中の95年「魔笛」タミーノ役に抜擢され、テオ・アダムと共演デビュー。この成功により翌年、ケムニッツ市立歌劇場(ドイツ)に招聘出演し地元紙より好評を得る。文化庁オペラ研修所第11期修了。98年度文化庁派遣でミラノへ留学。帰国後数々のコンクールで優勝・入選し、二期会、新国立劇場を中心に活躍。07/10年二期会「魔笛」タミーノ役(実相寺昭雄演出)、11年佐渡裕プロデュース「こうもり」アルフレード役などで喝采を浴びた。コンサートでも、主要オケとの共演で高い評価を得ている他、テレビ・ラジオにも度々出演。2010年から毎年、東京と大阪でリサイタルを開催し好評を得ている。

本年2月、二期会公演「こうもり」に主役アイゼンシュタイン役で出演し絶賛される。4月、天皇皇后両陛下御親覧の舞踏会で演奏しお言葉を賜る。6月、フィレンツェにてイタリア元首相夫妻主催のコンサートに招かれ出演。二期会会員。



バリトン 田中 勉 Tsutomu Tanaka

大阪音楽大学大学院歌劇専攻修了。第1回JSG国際歌曲コンクール入選聴衆特別賞受賞。第22回なにわ芸術祭 新人奨励賞。第20回音楽クリティック・クラブ本賞。大阪舞台芸術賞本賞受賞。大阪府和泉市文化功労賞。オペラの振り出しは「フィガロの結婚」その後「賢い女」「宮廷楽士長」「イタリアのトルコ人」「コシ・ファン・トゥッテ」「道化師」「スザンナの秘密」「赤い陣羽織」「こうもり」「ピーター・グライムズ」「子供と魔法」「カルメル会修道女の対話」「修禅寺物語」「ファルスタッフ」1990～1991年文化庁芸術家在外派遣研修員としてウィーン国立音楽大学に留学。帰国後「椿姫」「ラ・ボエーム」「リゴレット」「ハルカ」「蝶々夫人」「トロヴァトーレ」「アイダ」「夜間飛行」「フィデリオ」「源氏物語」「夕鶴」「エウゲニ・オネーギン」「道化師」「アドリアーナ・ルクヴルール」「沈黙」「モモ」「散華」「トゥーランドット」など。その他、オラトリオのソリストとしても全国的に活躍中。2010「リゴレット」の演唱に対しては文化庁芸術祭優秀賞を受賞。現在、大阪音楽大学教授、同大学院オペラ・歌曲研究室主任。関西歌劇団理事。日本シューベルト協会会員。



ソプラノ 飯田みち代 Michiyo Iida

京都大学教育学部教育心理学科卒業。飯塚音楽コンクール大賞他多くのコンクールで受賞。オペラのレパートリーは広く、古典的オペラから、後期ロマン派やベルグなどの12音技法や無調のものまであり、主演のたびに「歌唱力抜群で、陰陽自在な発声で多層の女性像を魅力的に描き出す、驚くべき才能」(音楽現代より)、『陰影にとんだ情感をしなやかな声に響かせ、精妙で濃密な世界を歌い上げる』(産経新聞より)などと、絶賛されている。また、コンサート活動も活発で日本国内のみならず、イタリア・ドイツ・オーストリアにてもリトリサイタルや各種コンサートに出演している。『飯田みち代愛を歌う』『Michiyo Iida sings Richard Strauss und Alban Berg』(プライザーレコード)『前田佳世子歌曲集』などがリリースされている。二期会会員。

歌う』『Michiyo Iida sings Richard Strauss und Alban Berg』(プライザーレコード)『前田佳世子歌曲集』などがリリースされている。二期会会員。



アルト 河村 典子 Noriko Kawamura

東京音楽大学声楽演奏家コースで学び、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラ研修所第53期修了。オーストリアにてクリスタ・ルードヴィヒ女史 ドイツ歌曲・オペラによるマスタークラス修了。ドイツ・ヴァインハイムにて研鑽を重ねる。第12回長江杯国際音楽コンクール第4位。第3回近・現代音楽コンクール銅賞。第26回コンセール・ヴィヴァン新人オーディション優秀賞。平成23年に地元春日井市にてデビューリサイタルを開催。国際基督教大学及び春日井市民『第九演奏会』にて

アルトソロを務める。「カルメン」タイトルロール、「ラインの黄金」エルダ、「ワルキューレ」シュヴェルトライテの役でオペラに出演。本年3月ドイツのハイデルベルクとヴァインハイムの教会から招かれ、ベルゴレージの「スターバト・マーテル」を演唱し新聞評で高い評価を得た。11月には、あらかわバイロイトにて第5回ワーグナー音楽祭「トリスタンとイゾルデ」ブランゲーネ役で出演予定。名古屋二期会会員。日本演奏連盟会員。



客演コンサートマスター 平光 真彌

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科修了。中村桃子賞受賞。ヴァイオリンを青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、E.ダネル、岡山芳子の各氏に師事。指揮を紙谷一衛、学内指揮法にて外山雄三の各氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門全国大会第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。併せて、聴衆賞、オーナー賞を獲得。2007年、2010年及び2012年、小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」受賞。2012年には講師特別賞を同時受賞。弦楽四重奏において松尾音楽助成金受賞。岐阜管弦楽団、愛知室内オーケストラコンサートマスター。愛知県立芸術大学非常勤講師。

来年2014年1月30日、2月25日、3月19日 文化フォーラム春日井モーニングコンサートにて演奏予定。



合唱指導 松下 伸也

愛知県立芸術大学声楽専攻卒業、同大学院修了。大学在学中より演奏活動を開始し、これまでにフィガロの結婚、カルメン、こうもり等のオペラに主要キャストとして出演する。また、リサイタルではドイツ歌曲(シューベルト・シューマン等)をレパートリーとして研鑽を積んでいる。コンサートにおいてもシュッツやモンテヴェルディの初期バロックから第九、メサイア、ミサ曲等のソリストをつとめる。これらの演奏家としての経験を活かし、男声合唱団、女声アンサンブル、大学混声合唱団等の指揮・指導にあたる。第九指導においては瀬戸第九合唱団、愛環音楽連盟、西尾市市制50周年記念行事、垂井町(岐阜県)等の団体に招聘され指導している。

発声指導 村島 増美 内田恵美子  
ピアノ伴奏(合唱団) 竹内 理恵 松永祐未子 水野 みか 榛葉 邦江

# みんなで歌おう、春日井賛歌を……

## < 歓喜の歌 >

作詞●なかにし礼

1、あ い こ そ か ん き に み ち  
び く ひ - か り さ え ぎ る  
く な ん を こ え て す す - ま  
ん か ん き の い た - だ き  
ふ み - し め た と き わ - れ  
ら は き ょ う だ - い せ か い は ひ - と  
つ か ん き の い た - だ き ふ み -  
し め た と き わ - れ ら は き ょ う  
だ - い せ か い は ひ - と つ

1. 愛こそ歓喜にみちびく光  
さえぎる苦難を越えて進まん  
歓喜の頂いただき踏みしめた時  
我らは兄弟世界は一つ  
歓喜の頂いただき踏みしめた時  
我らは兄弟世界は一つ

2. 気けだか高き乙女を勝ち得たものよ  
手を取りかんこ歓呼の叫びをあげよ  
人間一人で何が出来よう  
愛なき孤独の人は立ち去れ  
人間一人で何が出来よう  
愛なき孤独の人は立ち去れ